

事業実績書

事業名		ぬまづの宝百選一首～100 選めぐって沼津の魅力を和歌にしよう～
場所		沼津市 全域内
期間		平成 30 年 4 月 3 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日
	日程	実施項目・作業項目
事業内容	4 月	年間計画リーフレット、ステッカー、協賛はがき作成、市役所各部署打合せ、後援依頼、広報掲載等の準備
	4/20	リーフレット配布（20000 枚：小中高等学校全域、地区センター、協力者）
	4/29	昭和レトロ祭り出店（啓蒙啓発、はがき販売、かるたとり、チェキ撮影）
	5/1	短歌第一次公募開始
	5/27	和歌（短歌）講座@御用邸記念公園東附属邸（参加者33人、講師：勝俣文子さん）
	5/31	長浜城・禅長寺・やま弥等の視察（駐車場確保、交通状況把握、誘導方法、味覚ランチ打合せ等）
	6/14	烏帽子作り練習@サンウエル（小2人）
	6/17	第一回ワークショップ@三浦地区（参加者34人：大27、小7、講師：勝俣文子、杉山圭一郎）
	6/18	沼津市長表敬訪問
	6/25	沼津市倫理法人会 青年委員会主催ナイトセミナー参加（プレゼン、短歌作り、交流）
	6/28	中心市街地視察
	7/12	原浮島のボランティアガイドさんと打合せ@大泉寺
	7/14	烏帽子作りWS&かるた遊び体験@井草呉服店（中止）
	8/13	烏帽子作りWS&かるた遊び体験@仲見世商店街（参加者5人）
	8/19	第二回ワーク@沼津千本地区&牧水記念館（参加者32人：大29、小3、講師：青木朝子）
	9/13	短歌講座 for 実行委員と内浦小加納先生（講師：勝俣文子）
	9/20	原浮島地区視察、松新宝ランチ打合せ
	9/30	烏帽子作りWS&かるた遊び体験@からすうり（参加者7人）
	10/13	烏帽子作りWS&かるた遊び体験@内浦地区センター（参加者16人内浦小6年生）
	10/21	第三回ワーク@原浮島地区（参加者31人、講師：居山郁子、内藤俊明他ボラガイ2人）
	11/ 1	短歌第二次公募開始
	11/27	短歌講座@第二小学校（4年生、講師：勝俣文子）
	12/10	内浦三津浜清掃&短歌作成（内浦小学校）
	12/15	応募作品インターネット投票開始（684 首内 23 首不採用）
	12/16	ネット投票啓発&ダルマタ日撮影会（中止）
	12/23	公開選定会用パネル製作開始
	H31 /1/6	ネット投票啓発&ダルマタ日撮影会（参加者 15 人無料）
	1/7	選者を囲んで新年会&決起会
	1/15	ネット投票〆切（回答 192）
		次年度計画書作成
	1/21	短歌 3 首選定@からすうり
	1/29, 30	短歌講座@香貫小学校（3年生、講師：勝俣文子）
	1/31	次年度ファンド申請
	2/ 2	設営
	2/ 3	公開選定会@ラクーンたカラボ（参加者 120 人内学生 19）
	2/ 7	100 首選定確定会@からすうり
		冊子作成開始
	3/10	ファンドプレゼン@大手町会館
	3/31	冊子発表会&撮影/写生会@門池公園（参加者 50 人）
	その他	※月 2 回の例会、準備委員会 30 回、部会ミーティング週 2 回、選者打合せ 40 回 ラジオ出演 4 回、第一テレビ放映 2 回、新聞掲載複数（静新 7、沼朝 6、読売 1）

事業効果	ぬまづの宝百選短歌は、小学生から 100 歳の方に詠んで頂け 684 首集まりました。小学校の生涯学習の一環として短歌講座と並行して、トレジャーハンティングを用いながら沼津の宝を知って貰え古典学習と文化継承を同時に行い、地域の活性化に繋げる事ができた。(短歌でまちおこしが可能になった) 公募や投票をネットで行う事により、年配者にシビックテックを促せてたが、短歌層は高齢者が多い為難しかった。今後は、若い層の普及が鍵になるので増やしていきたい。冊子化によって、新展開と想像を生み出そうと思っていたが、選者や学校の協力のもと既に行えている。郷土愛を育めしていると実感。
今後の活動予定	引続き、短歌講座の継続。 絵札の素材集めを開始。 展示会を行いながら世界観の拡張と他者との連携と繋がりを作りながらシビックプラウドに務める。 短歌集の質の向上とマイナーの宝ヘスポットライトをあてる為に、応募の少なかった短歌の再募集。
自己評価	キャラクターの設定をした事で、短歌への敷居が低くなり親しみやすくなった。 実行委員の短歌スキルが向上した。 冊子の出来を見て頂ければ、一目瞭然かと。



